

## 将来人口の推計

本資料では、今後のまちづくりのあり方を検討する上で基本的な前提条件の1つとして、将来の人口の推計結果を示します。

### (1) 推計方法の概要

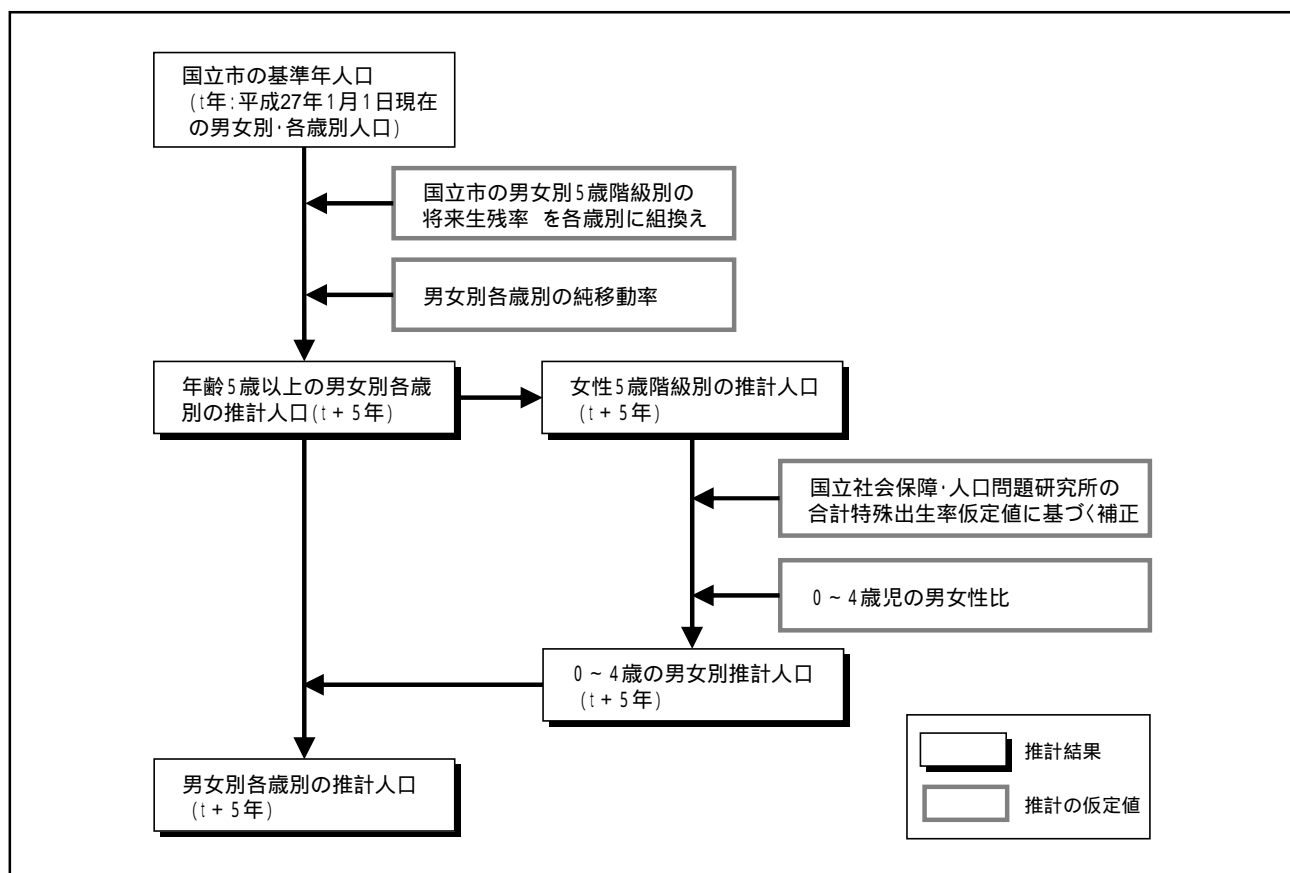
#### 基準人口と推計対象期間

推計の初期値となる基準人口は、外国人を含めた平成 27 (2015) 年 1 月 1 日現在の住民基本台帳人口を用います。また、推計の対象期間は、より長期的な視点に立って今後のまちづくりのあり方を検討するための基礎データとして活用できるよう、平成 28 (2016) 年から平成 48 (2036) 年までの約 20 年間とします。

#### 推計の方法

推計の方法は、将来人口の推計方法として一般的に最も汎用されている、人口増減の要因を出生・死亡による「自然動態」と、転入・転出による「社会動態」に分けて予測する以下の「コーホート要因法」を採用します。

図表 「コーホート要因法」による将来人口の推計フロー



「生存率」は、ある年齢 (X 歳) の人口が、5 年後の年齢 (X + 5 歳) になるまで生き残る確率。

「男女別各歳別純移動率」は、男女別各歳別人口に対する転入超過数 (転入者数 - 転出者数) の割合。

## (2) 前提条件(仮定値)の設定

### 生残率の設定

平成 22(2010)年の国勢調査結果に基づき、国立社会保障・人口問題研究所が平成 25(2013)年 3月に公表した「日本の地域別将来推計人口」の仮定値を活用します。

図表 国立市の男女別 5 歳階級別生残率の仮定値

出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成 25 年 3 月推計)」

期首年齢	期末年齢	平成22年 ~平成27年	平成27年 ~平成32年	平成32年 ~平成37年	平成37年 ~平成42年	平成42年 ~平成47年	平成47年 ~平成52年
生残率・男性							
0~4歳	5~9歳	0.99926	0.99937	0.99944	0.99949	0.99954	0.99958
5~9歳	10~14歳	0.99955	0.99960	0.99965	0.99967	0.99970	0.99972
10~14歳	15~19歳	0.99926	0.99933	0.99938	0.99943	0.99946	0.99949
15~19歳	20~24歳	0.99833	0.99844	0.99851	0.99857	0.99861	0.99864
20~24歳	25~29歳	0.99776	0.99784	0.99788	0.99792	0.99794	0.99795
25~29歳	30~34歳	0.99725	0.99735	0.99741	0.99746	0.99750	0.99753
30~34歳	35~39歳	0.99639	0.99655	0.99666	0.99676	0.99684	0.99690
35~39歳	40~44歳	0.99447	0.99474	0.99495	0.99512	0.99527	0.99539
40~44歳	45~49歳	0.99104	0.99152	0.99189	0.99222	0.99250	0.99274
45~49歳	50~54歳	0.98547	0.98624	0.98686	0.98738	0.98784	0.98824
50~54歳	55~59歳	0.97600	0.97730	0.97834	0.97925	0.98006	0.98078
55~59歳	60~64歳	0.96102	0.96313	0.96483	0.96636	0.96772	0.96895
60~64歳	65~69歳	0.95019	0.95326	0.95575	0.95797	0.95997	0.96180
65~69歳	70~74歳	0.92784	0.93258	0.93631	0.93959	0.94248	0.94506
70~74歳	75~79歳	0.87603	0.88422	0.89060	0.89606	0.90075	0.90480
75~79歳	80~84歳	0.78280	0.79565	0.80563	0.81425	0.82173	0.82822
80~84歳	85~89歳	0.65881	0.67746	0.69192	0.70456	0.71564	0.72536
85歳以上	90歳以上	0.42117	0.43823	0.45204	0.46442	0.47551	0.48548
生残率・女性							
0~4歳	5~9歳	0.99937	0.99945	0.99951	0.99955	0.99958	0.99962
5~9歳	10~14歳	0.99965	0.99968	0.99971	0.99973	0.99976	0.99977
10~14歳	15~19歳	0.99946	0.99950	0.99953	0.99956	0.99958	0.99960
15~19歳	20~24歳	0.99894	0.99900	0.99904	0.99908	0.99911	0.99914
20~24歳	25~29歳	0.99865	0.99871	0.99876	0.99881	0.99885	0.99888
25~29歳	30~34歳	0.99839	0.99847	0.99854	0.99860	0.99866	0.99870
30~34歳	35~39歳	0.99788	0.99800	0.99809	0.99816	0.99823	0.99829
35~39歳	40~44歳	0.99674	0.99692	0.99706	0.99719	0.99729	0.99739
40~44歳	45~49歳	0.99509	0.99537	0.99559	0.99578	0.99595	0.99609
45~49歳	50~54歳	0.99220	0.99265	0.99300	0.99332	0.99360	0.99385
50~54歳	55~59歳	0.98829	0.98895	0.98948	0.98996	0.99038	0.99076
55~59歳	60~64歳	0.98344	0.98434	0.98507	0.98572	0.98631	0.98683
60~64歳	65~69歳	0.97671	0.97805	0.97910	0.98004	0.98087	0.98162
65~69歳	70~74歳	0.96140	0.96363	0.96540	0.96693	0.96829	0.96949
70~74歳	75~79歳	0.93850	0.94280	0.94619	0.94910	0.95162	0.95383
75~79歳	80~84歳	0.88865	0.89703	0.90354	0.90915	0.91401	0.91825
80~84歳	85~89歳	0.78502	0.80080	0.81317	0.82388	0.83321	0.84138
85歳以上	90歳以上	0.50131	0.51829	0.53219	0.54466	0.55589	0.56604

## 純移動率の設定

平成 22 (2010) 年から推計の基準年次である平成 27 (2015) 年まで、直近 5 年間の各歳別の社会増減が今後も継続するものと仮定し、純移動率として設定します。【表 2 - 1 - 3】

図表 国立市の男女別各歳別純移動率の仮定値

期首・前年年齢	期末・本年年齢	男性純移動率	女性純移動率
出生	1	0.31579	1.05469
出生	2	0.38246	0.12605
出生	3	0.06366	0.14599
出生	4	0.05878	0.15756
0	5	0.00313	0.02521
1	6	0.06207	0.03413
2	7	0.00673	0.04626
3	8	0.08014	0.03051
4	9	0.09057	0.02941
5	10	0.02000	0.00344
6	11	0.06000	0.12749
7	12	0.05280	0.03692
8	13	0.00604	0.03236
9	14	0.03385	0.05466
10	15	0.01404	0.00000
11	16	0.03540	0.00857
12	17	0.04545	0.01262
13	18	0.05952	0.00560
14	19	0.13611	0.09687
15	20	0.14776	0.19162
16	21	0.20891	0.31395
17	22	0.33140	0.30060
18	23	0.32970	0.25000
19	24	0.13971	0.18487
20	25	0.09091	0.13079
21	26	0.03448	0.10838
22	27	0.12319	0.12176
23	28	0.12805	0.00483
24	29	0.00928	0.03778
25	30	0.09249	0.02483
26	31	0.08748	0.09940
27	32	0.09171	0.00210
28	33	0.07400	0.06114
29	34	0.02647	0.04888
30	35	0.10092	0.03150
31	36	0.00000	0.00199
32	37	0.08953	0.07900
33	38	0.06838	0.06430
34	39	0.08262	0.05882
35	40	0.03806	0.01745
36	41	0.00493	0.01987
37	42	0.01431	0.04717
38	43	0.00000	0.01151
39	44	0.06041	0.02336
40	45	0.02614	0.02070
41	46	0.05333	0.00471
42	47	0.00599	0.00141
43	48	0.01460	0.01569
44	49	0.00868	0.03196

期首・前年年齢	期末・本年年齢	男性純移動率	女性純移動率
45	50	0.04886	0.01320
46	51	0.01932	0.02207
47	52	0.00351	0.02881
48	53	0.03585	0.01654
49	54	0.01582	0.00823
50	55	0.03013	0.01082
51	56	0.00583	0.00433
52	57	0.02519	0.00000
53	58	0.01991	0.00976
54	59	0.06635	0.00457
55	60	0.03546	0.00452
56	61	0.01144	0.04444
57	62	0.00891	0.00454
58	63	0.04667	0.00218
59	64	0.00406	0.01677
60	65	0.03352	0.02703
61	66	0.00195	0.03839
62	67	0.00954	0.00182
63	68	0.00277	0.03226
64	69	0.04590	0.00840
65	70	0.04082	0.01429
66	71	0.05645	0.00677
67	72	0.02839	0.01802
68	73	0.02528	0.00469
69	74	0.03136	0.02267
70	75	0.00366	0.01709
71	76	0.03614	0.00306
72	77	0.01399	0.02020
73	78	0.05350	0.00796
74	79	0.00339	0.02228
75	80	0.01732	0.04403
76	81	0.00000	0.02866
77	82	0.00893	0.00965
78	83	0.05914	0.02033
79	84	0.03750	0.03788
80	85	0.02000	0.03361
81	86	0.11304	0.09562
82	87	0.02830	0.00524
83	88	0.05941	0.02646
84	89	0.15385	0.07190
85歳以上	90歳以上	0.07656	0.03220

## 女性5歳階級別の出生率

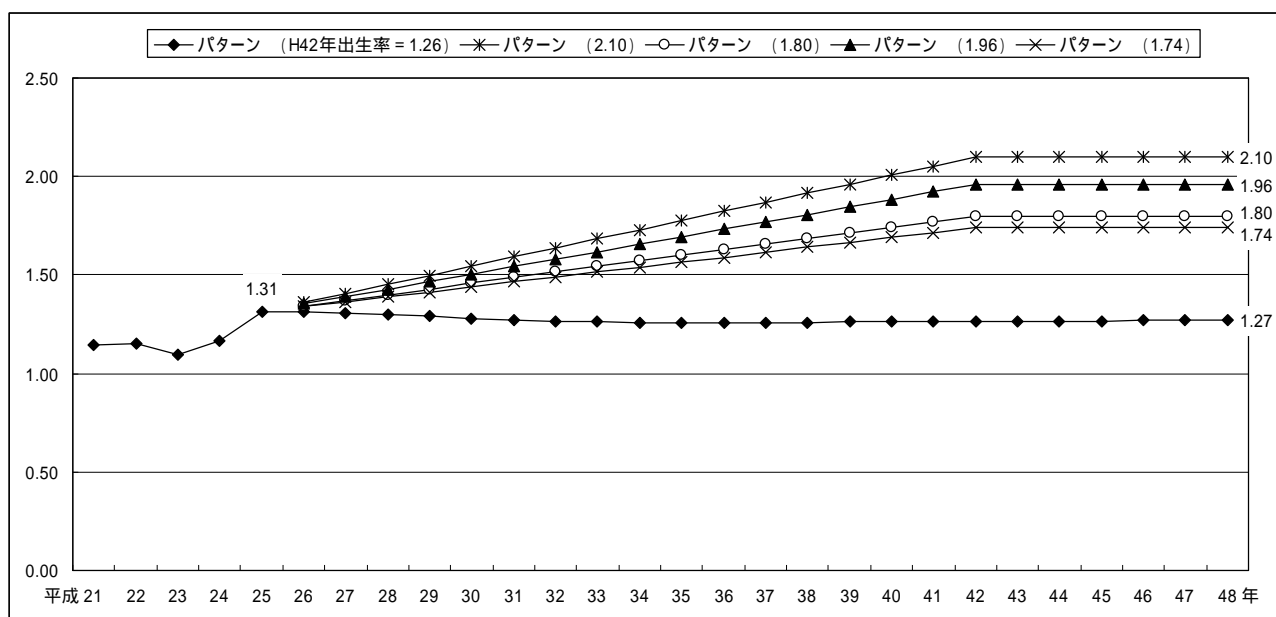
出生率は、以下の5つのパターンを用い、それぞれのパターンによって将来人口がどのように増減するのかを比較できるようにします。また、女性5歳階級別の出生率は、平成25年における国立市の母親の年齢別出生率構成比に準じることとします。

図表 出生率のパターン

出生率の仮定値	
パターン	平成25(2013)年の国立市の合計特殊出生率に、国勢調査を基に国立社会保障・人口問題研究所が平成24(2012)年1月に推計した全国の合計特殊出生率(中位推計)の伸び率を乗じた値。
パターン	平成72(2060)年まで人口が一貫して7万人台を維持できるよう、平成42(2030)年までに1.74に達すると仮定
パターン	平成42(2030)年までに国の長期ビジョンにおける国民希望出生率1.80に達すると仮定。
パターン	市民の結婚・出産・子育てに関する希望等を把握するために実施したアンケート調査結果を踏まえ、平成42(2030)年までに1.96に達すると仮定。 市民の希望出生率 = { (既婚者割合(0.542) × 理想的な子どもの数(2.19) + 未婚者割合(0.458) × 未婚者結婚希望割合(0.792) × 理想的な子どもの数(2.12) ) } = 1.19 + 0.77 = 1.96
パターン	平成42(2030)年までに人口の置換水準2.10に達すると仮定。

ある死亡の水準のもとで、人口が長期的に増えも減りもせず一定となる出生の水準。

図表 パターン別の合計特殊出生率



図表 国立市の母親の年齢階級別出生率構成比(平成25年)

出典：東京都福祉保健局「人口動態統計」

	母の年齢階級別出生数(人)	平成25年1月1日現在におけるその年齢の女子人口(人)	母親の年齢階級別出生率	構成比(%)	合計特殊出生率
総数	608	17,461	0.24709	100.0	1.23544
15～19歳	4	1,748	0.00229	0.93	0.01144
20～24歳	24	2,102	0.01142	4.62	0.05709
25～29歳	128	2,194	0.05834	23.61	0.29170
30～34歳	251	2,441	0.10283	41.62	0.51413
35～39歳	169	2,716	0.06222	25.18	0.31112
40～44歳	31	3,208	0.00966	3.91	0.04832
45～49歳	1	3,052	0.00033	0.13	0.00164

## 男女別出生性比率

新生児の男女比率は、平成 21（2009）年～25（2013）年までの住民基本台帳人口に基づく、国立市の 0 歳児男女性比の平均値を用います。

図表 国立市の 0 歳児人口と出生性比

出典：市民課資料（各年 1 月 1 日現在）

注）出生性比 = 男児数 / 女児数 × 100

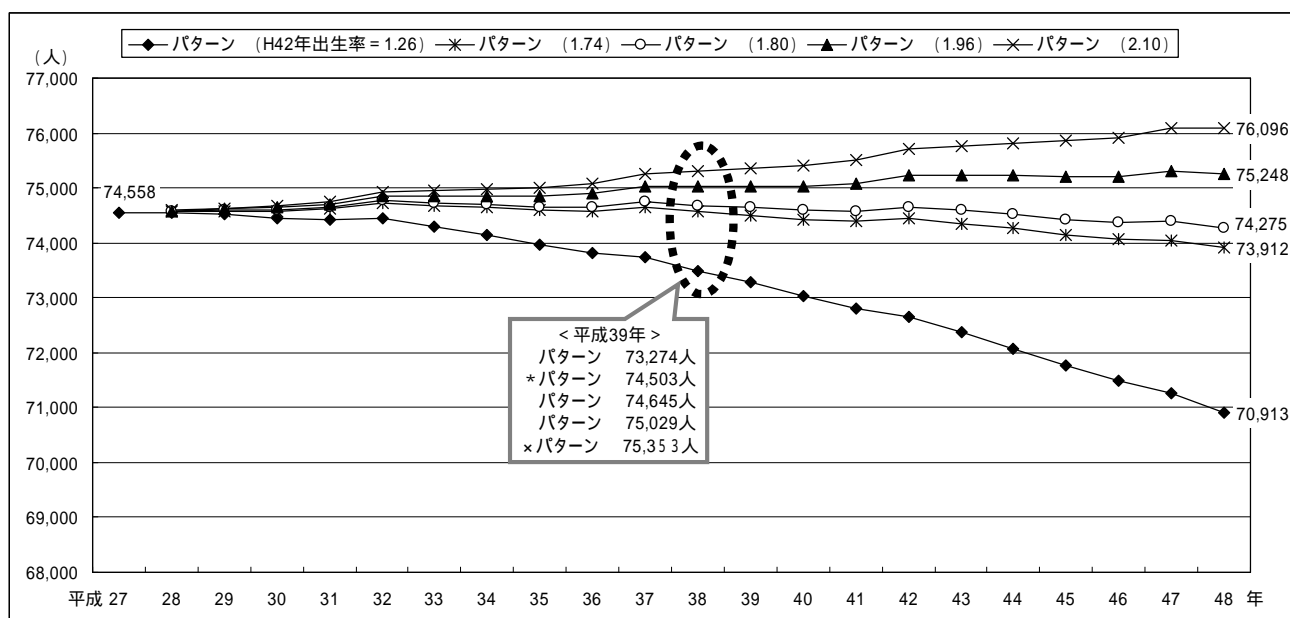
	0 歳児人口(人)			出生性比
	男児	女児	合計	
平成21年	269	287	556	93.7
平成22年	319	238	557	134.0
平成23年	288	274	562	105.1
平成24年	268	238	506	112.6
平成25年	285	256	541	111.3
出生性比5ヶ年平均				111.4

### (3) 推計の結果 (出生率のシミュレーション)

推計の結果、パターン（H42年出生率=1.26）及びパターン（1.74）では、平成 39（2027）年の人口が対平成 27（2015）年比でマイナスとなっており、それぞれ 1,284 人（1.7%）、55 人（0.1%）ずつ減少しています。

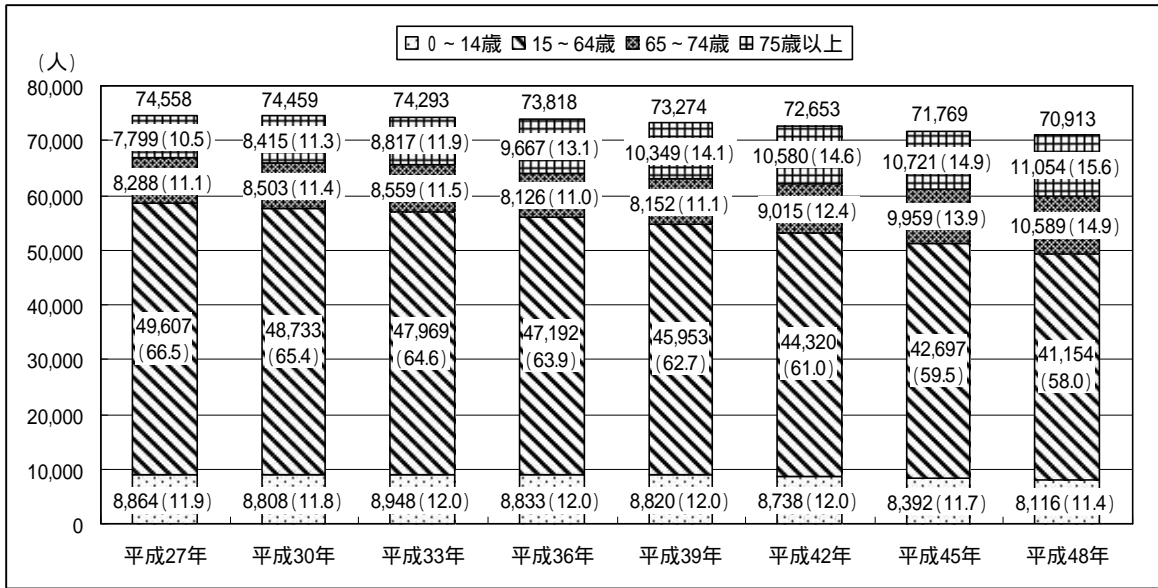
それ以外のパターンでは、平成 39（2027）年の人口はいずれも対平成 27（2015）年比でプラスとなっており、このうち最も増加数が多いのはパターン（2.10）の 795 人（1.1%）で、以下、パターン（1.96）の 471 人（0.6%）、パターン（1.80）の 87 人（0.1%）の順となっています。

図表 パターン別の将来人口の推計結果

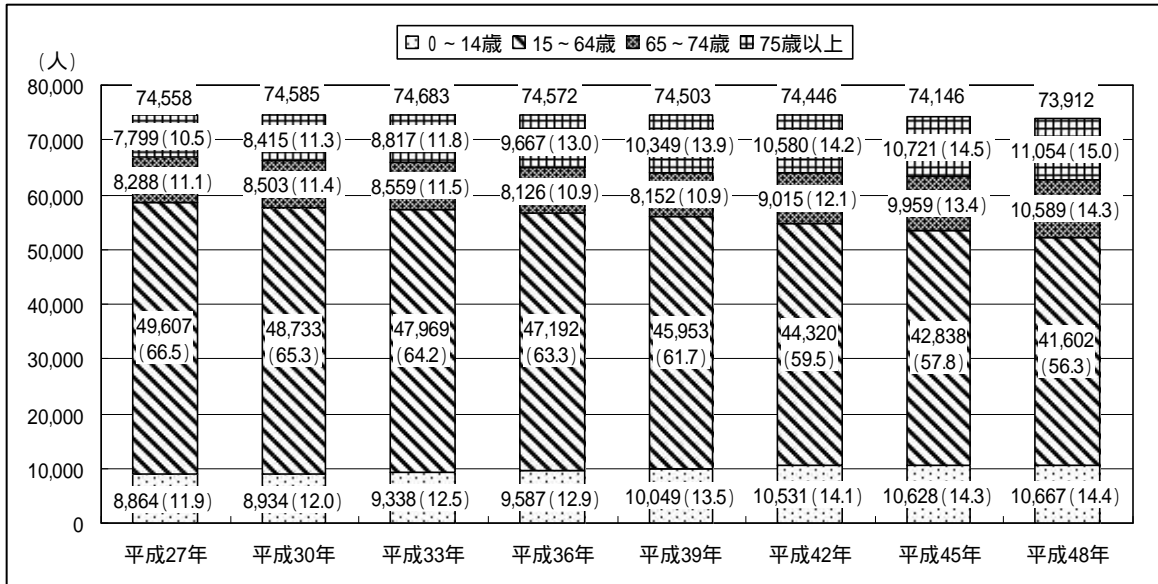


図表 将来人口の推計結果（パターン：H42年出生率 = 1.26）

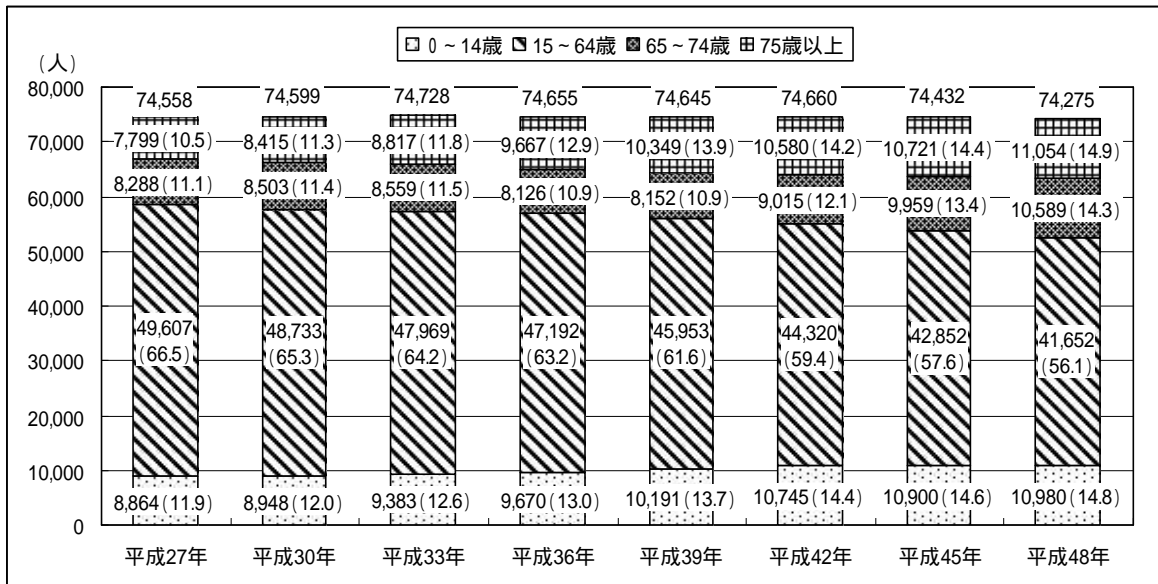
注）グラフ中のカッコ内は総人口に占める割合（%、以下同様）



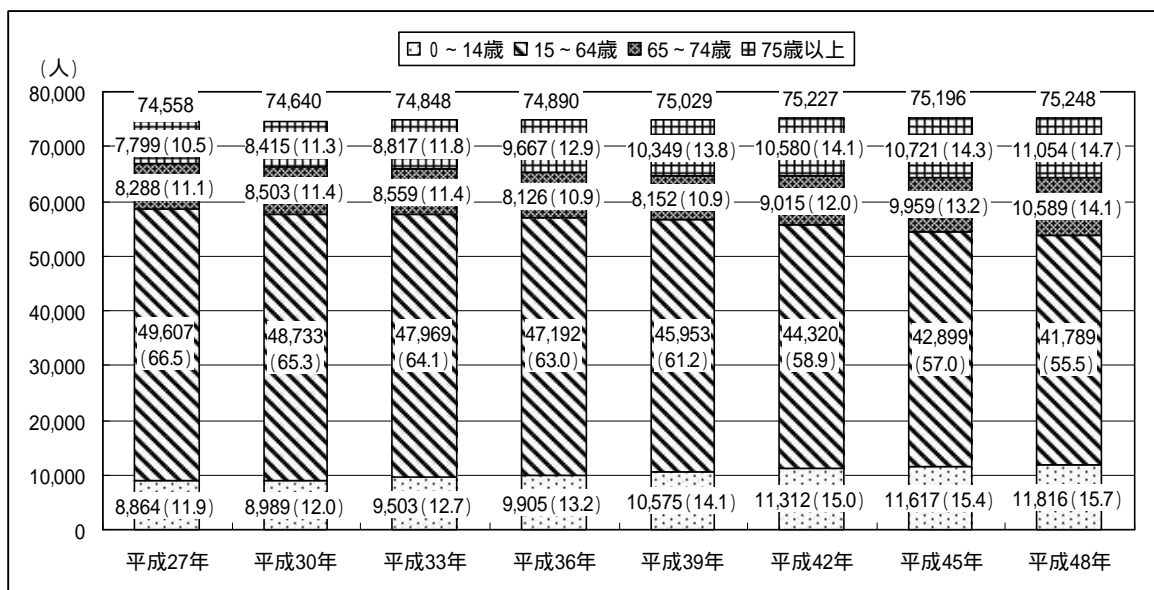
図表 将来人口の推計結果（パターン：H42年出生率 = 1.74）



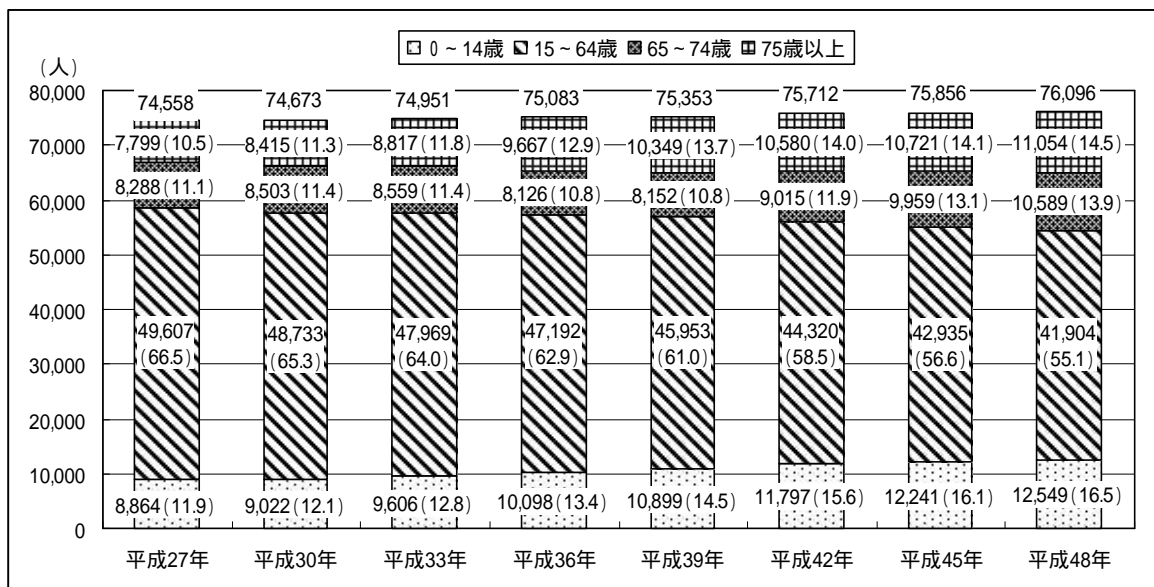
図表 将来人口の推計結果（パターン：H42年出生率 = 1.80）



図表 将来人口の推計結果（パターン：H42年出生率=1.96）



図表 将来人口の推計結果（パターン：H42年出生率=2.10）



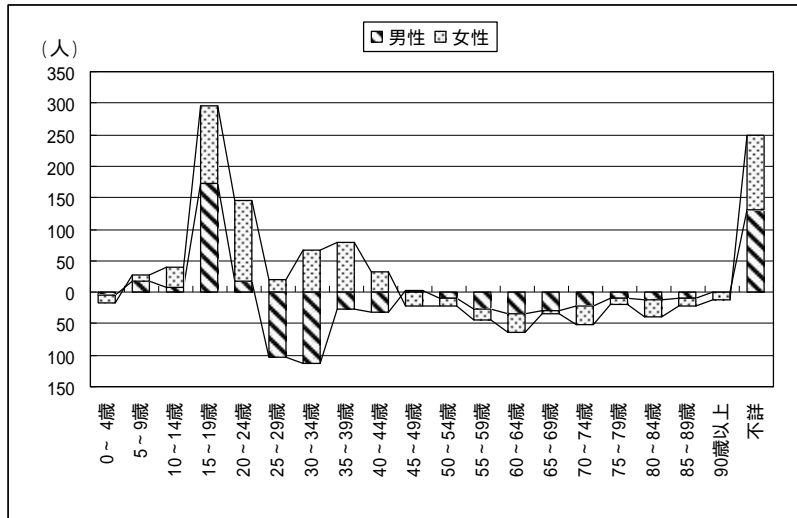
しかし、地域経済社会を支える中心的な世代ともいえる15～64歳の生産年齢人口に着目すると、いずれの推計結果も一貫して減少傾向で推移しており、国立市では出生率をいかに高めるのかという施策だけでは不足しているといえます。このため、20・30歳代の比較的若い世代の人数を増やしていくことが必要不可欠です。特に若い女性の人数は、その後の出生数にも影響があるため、非常に重要です。この世代をいかに市内に引き留め、また、呼び込むのが極めて重要な課題であることが分かります。

#### (4) 年齢階級別人口の移動分析

平成 24(2012)年～26(2014)年の純移動数(合計)をみると、男性では 15～19 歳、女性では 15～19 歳及び 20～24 歳が他の年齢層に比べ純移動数が突出しているのが目立ちます。

一方、25～29 歳、30 歳代及び 40～44 歳では、いずれも男性が転出超過であるのに対し、女性は転入超過となっており、結婚・出産・子育てなどを機に女性は国立市へ移り住む傾向が顕著なことがうかがえます。

図表 平成 24 年～26 年の男女別 5 歳階級別の純移動数  
出典：平成 24・25 年は国提供データ、平成 26 年は市民課資料



図表 平成 24 年～26 年の男女別 5 歳階級別移動数  
出典：平成 24・25 年は国提供データ、平成 26 年は市民課資料

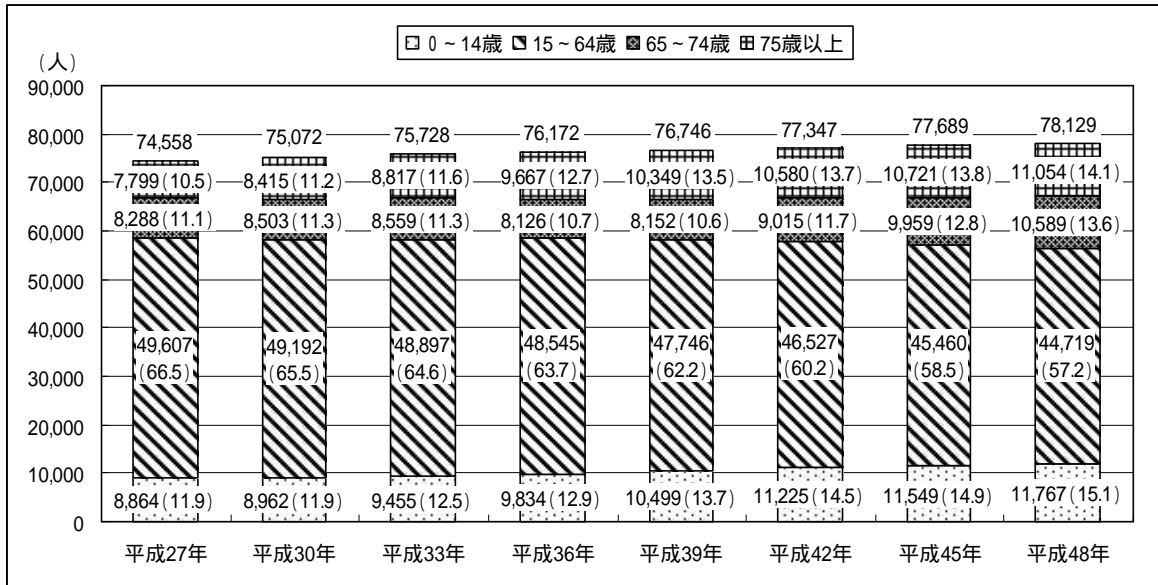
	総数			男性			女性		
	転入者数 (人)	転出者数 (人)	純移動数 (人)	転入者数 (人)	転出者数 (人)	純移動数 (人)	転入者数 (人)	転出者数 (人)	純移動数 (人)
0～4歳	735	751	16	371	376	5	364	375	11
5～9歳	387	359	28	208	191	17	179	168	11
10～14歳	256	217	39	127	120	7	129	97	32
15～19歳	692	396	296	395	222	173	297	174	123
20～24歳	2,158	2,012	146	1,114	1,097	17	1,044	915	129
25～29歳	2,415	2,497	82	1,247	1,350	103	1,168	1,147	21
30～34歳	1,988	2,033	45	1,009	1,121	112	979	912	67
35～39歳	1,399	1,347	52	708	735	27	691	612	79
40～44歳	949	950	1	504	537	33	445	413	32
45～49歳	676	696	20	388	386	2	288	310	22
50～54歳	469	490	21	275	284	9	194	206	12
55～59歳	300	344	44	173	200	27	127	144	17
60～64歳	278	342	64	148	182	34	130	160	30
65～69歳	216	251	35	105	135	30	111	116	5
70～74歳	128	180	52	52	74	22	76	106	30
75～79歳	127	147	20	49	59	10	78	88	10
80～84歳	85	125	40	25	37	12	60	88	28
85～89歳	68	89	21	21	30	9	47	59	12
90歳以上	47	57	10	9	8	1	38	49	11
不詳	248	0	248	132	0	132	116	0	116
合計	13,621	13,283	338	7,060	7,144	84	6,561	6,139	422



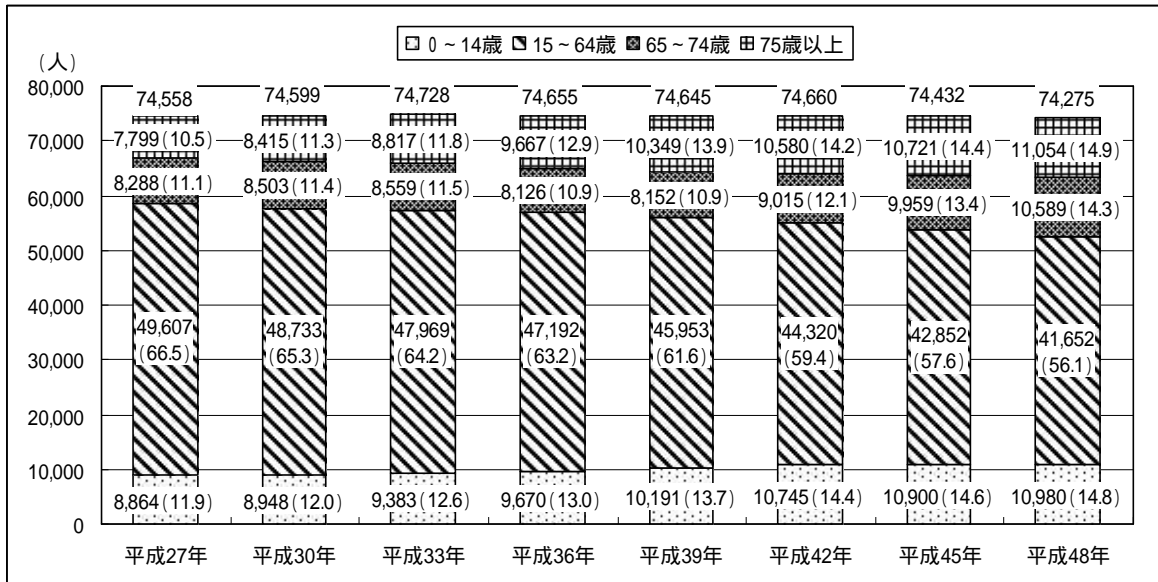
**(5) 推計の結果 (純移動率のシミュレーション)**

仮に平成 42 (2030) 年以降の出生率を 1.80、20・30 歳代の純移動率を 0 (次ページの表中に網掛けした年齢) と仮定した場合、生産年齢人口は平成 36 (2024) 年が 48,545 人、平成 48 (2036) 年が 44,719 人となり、純移動率を補正しなかった場合と比べ、平成 36 (2024) 年が 1,353 人 (2.9%)、平成 48 (2036) 年が 3,067 人 (7.4) いずれも上回っています。

図表 将来人口の推計結果  
(パターン + 純移動率：H42 年出生率 = 1.80、純移動率の補正あり)



図表 将来人口の推計結果  
(パターン : H42 年出生率 = 1.80、純移動率の補正なし)



図表 国立市の男女別各歳別純移動率の仮定値

期首・前年年齢	期末・本年年齢	男性純移動率	女性純移動率
出生	1	0.31579	1.05469
出生	2	0.38246	0.12605
出生	3	0.06366	0.14599
出生	4	0.05878	0.15756
0	5	0.00313	0.02521
1	6	0.06207	0.03413
2	7	0.00673	0.04626
3	8	0.08014	0.03051
4	9	0.09057	0.02941
5	10	0.02000	0.00344
6	11	0.06000	0.12749
7	12	0.05280	0.03692
8	13	0.00604	0.03236
9	14	0.03385	0.05466
10	15	0.01404	0.00000
11	16	0.03540	0.00857
12	17	0.04545	0.01262
13	18	0.05952	0.00560
14	19	0.13611	0.09687
15	20	0.14776	0.19162
16	21	0.20891	0.31395
17	22	0.33140	0.30060
18	23	0.32970	0.25000
19	24	0.13971	0.18487
20	25	0.09091	0.13079
21	26	0.00000	0.00000
22	27	0.00000	0.00000
23	28	0.00000	0.00483
24	29	0.00000	0.00000
25	30	0.00000	0.02483
26	31	0.00000	0.00000
27	32	0.00000	0.00000
28	33	0.00000	0.00000
29	34	0.02647	0.00000
30	35	0.00000	0.03150
31	36	0.00000	0.00000
32	37	0.00000	0.07900
33	38	0.00000	0.06430
34	39	0.00000	0.00000
35	40	0.00000	0.01745
36	41	0.00000	0.01987
37	42	0.00000	0.04717
38	43	0.00000	0.01151
39	44	0.00000	0.00000
40	45	0.02614	0.02070
41	46	0.05333	0.00471
42	47	0.00599	0.00141
43	48	0.01460	0.01569
44	49	0.00868	0.03196

期首・前年年齢	期末・本年年齢	男性純移動率	女性純移動率
45	50	0.04886	0.01320
46	51	0.01932	0.02207
47	52	0.00351	0.02881
48	53	0.03585	0.01654
49	54	0.01582	0.00823
50	55	0.03013	0.01082
51	56	0.00583	0.00433
52	57	0.02519	0.00000
53	58	0.01991	0.00976
54	59	0.06635	0.00457
55	60	0.03546	0.00452
56	61	0.01144	0.04444
57	62	0.00891	0.00454
58	63	0.04667	0.00218
59	64	0.00406	0.01677
60	65	0.03352	0.02703
61	66	0.00195	0.03839
62	67	0.00954	0.00182
63	68	0.00277	0.03226
64	69	0.04590	0.00840
65	70	0.04082	0.01429
66	71	0.05645	0.00677
67	72	0.02839	0.01802
68	73	0.02528	0.00469
69	74	0.03136	0.02267
70	75	0.00366	0.01709
71	76	0.03614	0.00306
72	77	0.01399	0.02020
73	78	0.05350	0.00796
74	79	0.00339	0.02228
75	80	0.01732	0.04403
76	81	0.00000	0.02866
77	82	0.00893	0.00965
78	83	0.05914	0.02033
79	84	0.03750	0.03788
80	85	0.02000	0.03361
81	86	0.11304	0.09562
82	87	0.02830	0.00524
83	88	0.05941	0.02646
84	89	0.15385	0.07190
85歳以上	90歳以上	0.07656	0.03220